

## 総会宣言（案）

本日、私たちは2014年度の年次総会を開催し、すぐる1年間の活動を総括して、新しい年度の活動方針を確認しました。

組織の基盤形成を図るための助成を受けて以降、従来の活動に加え目まぐるしい多くの活動や事業が加わり、正会員を中心に着実な取り組みを進めた結果、財政的には従前に比して改善がなされ、また、周辺からの客観的評価も高まり、今なお、他の諸団体等から支援や指導の要請が舞い込んでいます。

他方、事務局機能の強化を確立してきたものの、活動や事業で多忙を極めたこともあり、組織や会員拡大など、将来にわたって組織や活動を持続・発展させていくための日常的運営において疎かになった点は否定できません。

市民活動すなわちボランティア活動であることから万全な体制を構築することは困難であることも確かです。しかし、掲げた使命を達成するためには、日頃、正会員を軸に進めている各ジャンルの活動を推進するとともに、絶えず自己点検を行い、再構築をめざす作風を築き上げることが現在の課題ともいえます。

さらには、何よりも裾野の拡大を現実にするため、会員や支援者の拡充を図ることが急務となっています。そのためには、理事会機能の強化と事務局のさらなる努力、そして会員相互の連帯意識を通じた課題の共有化と、お互いがその克服に向かう姿勢が大事になっています。

本年度は、理事会の役割分担に基づく各ジャンルの活動強化をめざします。また、一定の期間において会員拡大のキャンペーンを実施します。活動に参加できない会員への情報を提供します。メールによる配信にも着手します。

過去3年間の事業が区切りをついた今、パナソニック NPO サポートファンドの際に掲げた目標である、①組織 ②財政 ③支援の確立ための再初年度と位置づけ、活動の発展と組織のさらなる強化に向けてみんなで努力したいと思います。

暑い夏や雨が降りしきる日の袋詰めや頒布活動、農園活動で見られる親子の歓声、食と農における児童の目の輝きと感謝のメッセージ、ささやかでも資源を無駄にしない市民が増えている堆肥化講習会、「とよっぴー」で紡ぐ花いっぱい運動等、どれをとっても誇れる活動です。奢ることなく謙虚をモットーに、みんなが元気にそして互譲の気持ちを大切にして、活動を進めることを提案して、総会の宣言としたいと思います。

今までの活動を讃えつつ、新たな気持ちでお互いが「やって良かった」と実感できる活動を推進していきましょう。

2014年6月27日

特定非営利活動法人

花と緑のネットワークとよなか年次総会